

# 檄

第 50 回衆議院選挙 7 日目 選挙戦は早くも中盤へ  
期日前投票を促進するなど棄権防止の取り組みを徹底しよう！

第 50 回衆議院選挙は早くも中盤に入り、10 月 27 日（日）の投開票日まで残り 5 日となった。連合推薦候補者全員の勝利に向けて、全国各地でご奮闘いただいている構成組織・地方連合会の仲間の皆さんに心から敬意を表する。

序盤では「与党過半数の公算大」と打つマスコミが多かったものの、週末の情勢を踏まえて、一部では「過半数確保が微妙な情勢」と報じられるなど、立憲民主党と国民民主党をはじめ野党が巻き返しをはかる中、選挙情勢は一進一退の状況となっている。全国で半数近くが激戦区とも言われており、期日前投票の促進など棄権防止の取り組みがますます重要となってくる。

他方、期日前投票は、前回 2021 年の第 49 回衆議院選挙と比較して、「横ばい」「低調」と報道されている。投票率が低いほど与党に有利と言われるため、組織内部を徹底的に固めると同時に、無党派層にも訴えながら投票率を高めていくことが激戦を制するうえでの大きなポイントとなる。引き続き、「わたしプラスもう 1 票」を 700 万組合員に呼びかけよう。

このまま自公政権が続けば、政治は何も変わらない。

チャンスからチェンジへ！

今回の衆議院選挙を、「与党を過半数割れに追い込み、今の政治をリセット」し、閉塞した政治を変える絶好の機会と捉え、連合が推薦するすべての候補者の勝利をめざして全力を尽くそう！

2024 年 10 月 21 日  
日本労働組合総連合会  
会 長 芳野 友子